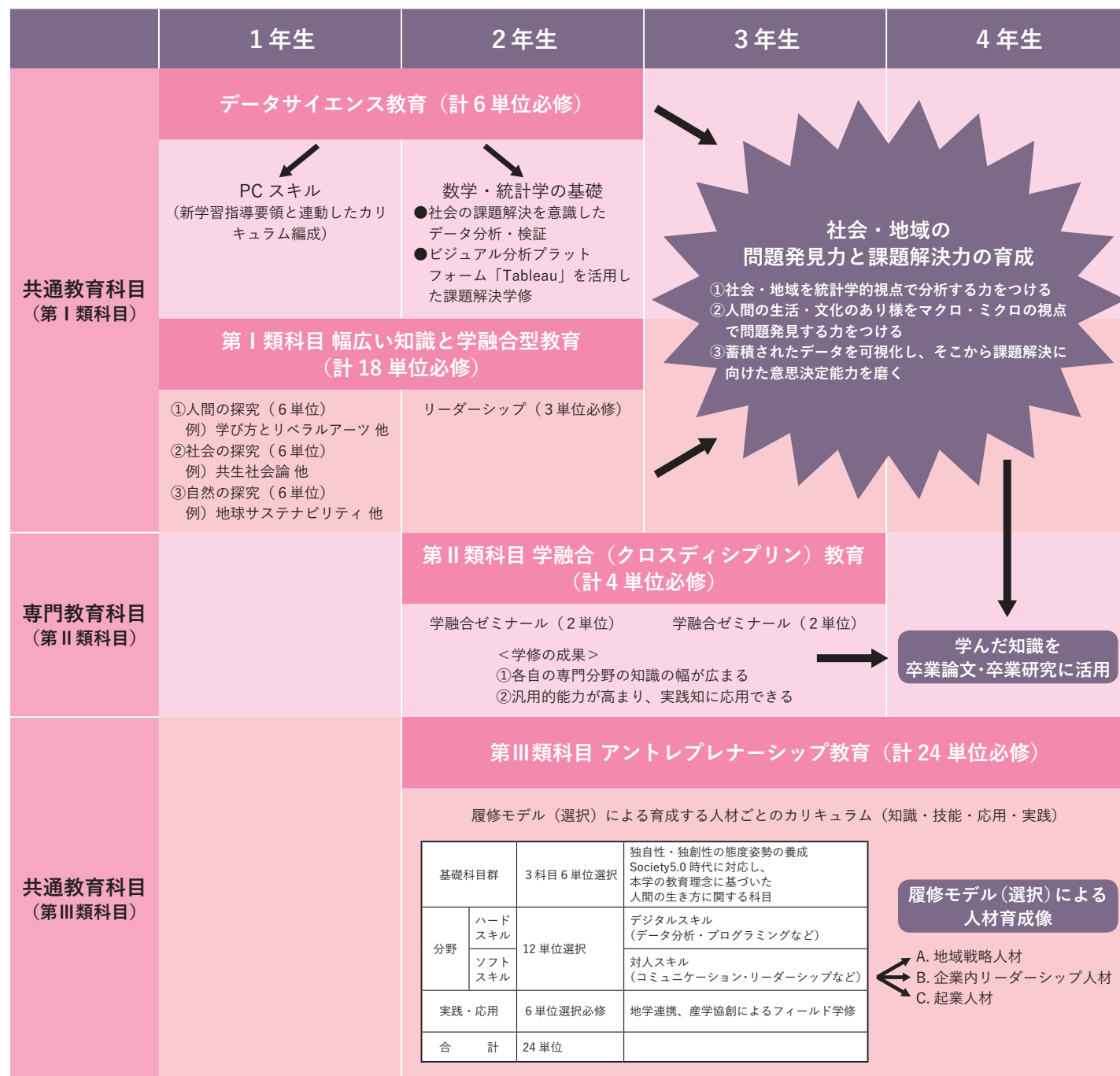


令和2年度

文部科学省 知識集約型社会を支える人材育成事業に大正大学の

「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」が採択されました。

教育体系のイメージ図



〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨3-20-1
TEL.03-3918-7311 / http://www.tais.ac.jp/

- | | | |
|--------|---------------------------------|---|
| 社会共生学部 | <input type="checkbox"/> 公共政策学科 | <input type="checkbox"/> 社会福祉学科 |
| 地域創生学部 | <input type="checkbox"/> 地域創生学科 | |
| 表現学部 | <input type="checkbox"/> 表現文化学科 | |
| 心理社会学部 | <input type="checkbox"/> 人間科学科 | <input type="checkbox"/> 臨床心理学科 |
| 文学部 | <input type="checkbox"/> 日本文学科 | <input type="checkbox"/> 人文学科 <input type="checkbox"/> 歴史学科 |
| 仏教学部 | <input type="checkbox"/> 仏教学科 | |

令和2年度
文部科学省 採択
知識集約型社会を支える人材育成事業

「新時代の地域のあり方を
構想する地域戦略人材育成事業」



大正大学

U-Smart
変革への設計図

MIGs
for
SDGs

魅力化 構想

一人も
取り残さない
社会の実現のために

大正大学
Road to 2026
100th



本学は2026年に創立100周年を迎えます。
私たちは今、この記念すべき年に向けて
MIGs アジェンダ2026(バックキャスティング達成目標)を定め
行動計画を策定しました。

MIGs[※] アジェンダ2026 | //INOVATE! 5

- I 新共生主義**
本学の建学の理念「智慧と慈悲の実践」をベースに、困難な時代を「共に生きる」態度・姿勢を学びます。慈悲=目に見えない無限の愛情のもと、大きな智慧に学び、実践する「共に生きる」理念がこれからの時代に求められています。
- II 地域人イズム**
大正大学では、「地域」を支える人材を「地域人」と呼びます。地域を担う「地域人」を養成し、社会的課題に応じていきたいと考えています。
- III アンブレプレナーシップ**
本学の「MIGs」人材育成最大の目標です。社会人として自立して生きていくため、新しい価値創造を企画・実現できる人材育成を目指します。2022年度から体系化されたカリキュラムを提供する予定です。
- IV DAC(Diversity Agency Community)**
「自ら考え、主体的に行動して、責任を持って社会に参画できる人材」となるための学びを組織的にサポートする「総合学修支援機構」です。
- V すがもオールキャンパス**
すがものまち全体がキャンパス。巣鴨を基盤とした地域と地域とのつながりを強化します。このフィールドから大正大学と連携する94の全国自治体とつながります。

※ MIGsとはSDGsを援用したもので M:大正大学の未来・魅力 I:イノベートV Gs:バックキャスティング(達成目標)。

大正大学 魅力化 構想

大 正大学魅力化構想は、第3次中期マスタープランにおいて定められた「MIGs (ミライ・イノベーション・ゴールズ) アジェンダ2026」が基盤となっています。

INNOVATE! 5

MIGsは、5つのイノベート目標と、それを実現するための8つの推進プロジェクトからなります。現在、事務局ではさらに魅力化を推進・実行するため、定期的に「魅力化推進会議」を実施しています。

MIGsは、大正大学の未来・魅力をイノベーションによって創造していくうえで、その到達目標を定めたものであり、2020年から2026年までの7年間で達成するための取り組みと目標です。

MIGsは2015年に国連が採択した「SDGs (サステイナブル・ディベロップメント・ゴールズ)」を援用して名付けたものです。

理念

新共生主義

多様性の共有と「共に生きる力」

詳しくは **p.04**



地域人イズム

地域を愛し、地域に暮らす幸せ

詳しくは **p.06**



アントレプレナー シップ

企業家精神を養う

詳しくは **p.08**



- 地域戦略人材 (価値創造)
- 企業内リーダーシップ人材 (イントレプレナー)
- 起業人材

教育

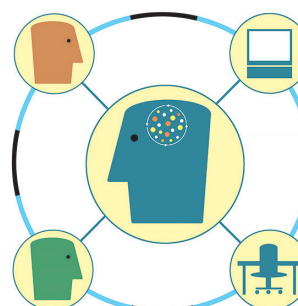
DAC

Diversity Agency Community

多様な学びの成果を出す

詳しくは **p.10**

スマートユニバーシティ 2026



すかも オール キャンパス構想

キャンパスを超えたキャンパス

詳しくは **p.11**



新しい 価値の 創造

未来への新しい生き方を
求めて

新 共生主義

智慧と慈悲の実践

大正大学の建学の理念	慈悲 (じひ)	生きとし生けるものに 親愛のこころを持てる人となる
	自灯明 (じとうみょう)	真実を探究し、 自らを頼りとして生きられる人となる
	中道 (ちゅうどう)	とらわれない心を育て、 正しい生き方ができる人となる
	共生 (きょうせい)	共に生き、 ともに目標達成の努力ができる人となる

大 正大学の建学の理念は、「智慧と慈悲の実践」です。仏陀（解脱に至ったもの・真理に目覚めた人）の智慧に則して、物事を正しく認識・判断し、実践、行動する人間となることを求めています。その生きる上での規範が「4つの人となる」です。

4つの人となる

INNOVATE! 5



SDGs Sustainable Development Goals

持続可能な
開発のための
ユニバーサルな
目標



2つが昇華 2026年へ向けた 新しい指標

知恵と知識が融合し、
新しい行動様式を生む

MIGs

Mirai
Innovation
Goals

新 共生主義を実践する人とは、①建学の理念「4つの人となる」を正しく理解して明るく、正しく、仲よく生きる人、②Society5.0（超スマート社会）においてSDGsの理念のいくつかを日常生活で意識し、実践する人（グローバル時代の慈悲と共生の実践）、③テクノロジー（デジタル）をポジティブにとらえ、社会課題の解決に貢献する活用法を開発、新たな価値を創造する人（アントレプレナーシップ）、のこです。

M IGsでは、今までの大正大学の歩みや学風を基盤として継承しつつ、「新共生主義」の教育を提唱しています。今、大きく激動している社会において、不安で不透明な未来を正しく認識し、多様化する社会的価値を共有しつつ、あるものは協働し、またあるものは共創し、異文化を包摂し、テクノロジーとも共存して行動（智慧と慈悲の実践）していきます。SDGsの「誰一人として取り残さない」という博愛精神に満ちた提唱こそまさに本学の教育方針と合致するものです。

地域人イズム

INNOVATE! 5



「地域人」を養成し、社会の課題を解決



私 たちは地域に生まれ、地域に育まれ、成長してきました。地域においては政治、経済、文化、歴史、社会がそれぞれに固有の文化を育んできました。しかし、これからは、各地域がネットワークを結び、支え合い、共生していく時代となります。大正大学は地域主義の立場に立ち、どんな学部、学科で学んでも、地域を愛し、生活の基礎となる地域の活性化のためにアントレプレナーシップを発揮し、貢献する人材を育成します。

地域が集まって
国家を形成している。

国の基盤は地域、
地域を担う人が集まって
地域が成立する。

本学では、
地域を支える人材を
「地域人」と呼ぶ。

社会とのインタラクション

連携団体

日本青年会議所／日本政策金融公庫／環境省自然環境局／
第一勧業信用組合／全国商工会連合会／IUCN 日本リエゾンオフィス
KNT-CT ホールディングス（近畿日本ツーリスト）／
ソフトバンク株式会社

連携大学

佛教大学／静岡産業大学／新潟産業大学／島根大学／
和歌山大学／東北公益文科大学／
順正学園（吉備国際大学・九州保健福祉大学）／
村崎学園（徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部）／
種智院大学／昌平賢（東日本国際大学・いわき短期大学）／
淑徳大学

首都圏地域連携組織

東京都豊島区（大正大学との共創事業協定）／
巣鴨駅前商店街・巣鴨地蔵通り商店街・庚申塚商栄会／
一般社団法人「コンソーシアムすがも花街道」／
埼玉県松伏町（大正大学埼玉キャンパス所在地）／
東京都北区（研究所所在地：協賛自治体）／



本

学では、2015年に地域構
想研究所、2016年に地域
創生学部を設置し、東京
において地域課題を解決するための
教育研究活動を開始しました。さらに、
2020年4月には社会共生学部を開設
し、名実ともに地域を志向し、地域人
材を養成する特色ある大学として社会的
に評価を得ています。

地域に根ざし 地域課題を 解決

連携している94自治体

北海道（室蘭市・滝川市・恵庭市・石狩市・礼文町・利尻富士町・浦幌町）／岩手県（岩手県・宮古市・久慈市・遠野市・一関市・二戸市・八幡平市・葛巻町・平泉町）／宮城県（塩竈市・登米市・栗原市・南三陸町）／山形県（米沢市・鶴岡市・新庄市・寒河江市・長井市・金山町・最上町・庄内町・遊佐町）／福島県（広野町）／栃木県（那須町）／群馬県（上野村・神流町・下仁田町・南牧村）／埼玉県（松伏町）／千葉県（館山市）／東京都（豊島区）／新潟県（柏崎市・糸魚川市・五泉市・佐渡市・南魚沼市・胎内市・阿賀町・粟島浦村）／富山県（氷見市）／福井県（越前市）／長野県（長野県・須坂市・高森町・箕輪町・小布施町）／岐阜県（中津川市・飛騨市）／静岡県（静岡市・熱海市・藤枝市・下田市）／三重県（松阪市・志摩市）／京都府（京都市）／兵庫県（淡路市）／和歌山県（御坊市・みなべ町）／島根県（益田市・邑南町・西ノ島町）／岡山県（井原市・美咲町）／広島県（大崎上島町）／徳島県（阿南市）／高知県（室戸市）／佐賀県（佐賀市）／大分県（日田市・佐伯市・玖珠町）／宮崎県（宮崎市・都城市・延岡市・小林市・日向市・えびの市・高千穂町）／鹿児島県（霧島市・奄美市・屋久島町・大和村・宇検村・龍郷町・天城町・伊仙町・和泊町・知名町）

アントレプレナーシップ

INNOVATE! 5



自立・自律した人材を育成

「地」 域人」を養成するにあたっては、アントレプレナーシップをマスターすることが欠かせません。アントレプレナーシップの養成の目的は、単に起業家精神の養成のみならず、学生一人ひとりの自立・自律の精神を磨き、常に問題意識を持ち、課題解決を目指し、新たな価値を創出するために困難を乗り越えて生きていくタフな精神と能力を持った人材を養成することです。そのような深い知識と高い感性を養い、広く公共に奉仕する地域人イジムを身につけようとする学生を、本学は強く支援していきます。



最 近、スマート社会、スマート商店街、スマートコミュニティーなど様々な場面で「スマート」と言う言葉が溢れています。そもそものきっかけは、政府が提唱した未来社会像「Society5.0」を実現するためにIoT・ICT・AIなど最新のテクノロジーを活用し、スマート社会を実現するという目標を立てたところに端を発しています。スマート社会とは、私たちがこれらのテクノロジーを活用することにより、最適、快適な生活環境やサービスを受けることが実現した社会のことをいいます。そのためには、私たち人間が住む現実空間と、テクノロジーがつくりだす仮想空間とのバランスが取れて、共存していることが条件となりま

U
smart
スマート
ユニバーシティー

す。そして、すべての情報や、ヒト、モノがつかっていることを目標としています。大正大学の「MIGsアジェンダ2026」を実現するためには、スマートユニバーシティーとなることが基盤であり、条件でもあります。つまり、キャンパスが快適な学修環境を有しているということを前提としています。一方で、これからの日本が直面する様々な困難な課題解決を担っていかなければならない若者たちが、本学において未来型学修空間を体感することによって、これからの時代に問われている「あるべき人間ビジョン」について真剣に学び、よく考え、行動するきっかけを見つけ出してもらえらるものと考えています。

AI
IoT
ICT
Robotics

Society
5.0

大学のスマート化実行計画

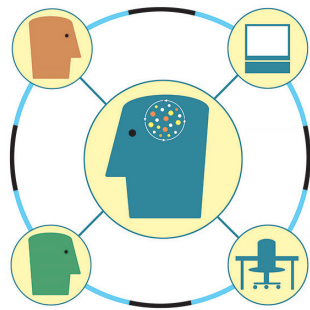
本 学は、ソフトバンク株式会社とのパートナーシップ協定を締結しました。テクノロジー関係のパートナーであるソフトバンク株式会社、ヤフー株式会社をはじめ、情報通信企業と連携して情報システムの構築を行っていきます。具体的には、学修活動の電子サポート、学修成果の見える化と集積、事務局のワンストップサービス、学生証の電子化、学生生活サービスのオンライン化、図書館情報のデータベース化、卒業生のネットワーク、地域とのネットワークなど様々な取り組みにチャレンジしていきます。



DAC

Diversity
Agency
Community

INNOVATE! 5



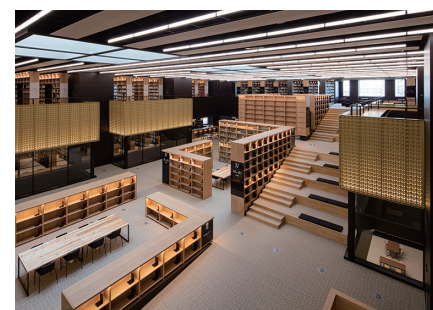
教育の 質を保証する 総合学修 支援機構

DACは、大正大学の教育の質保証を担保するために組織した総合学修支援機構です。

Diversity Agency Communityの頭文字をとってDACと名付けました。

初年次教育において、リベラルアーツ型のカリキュラムを実施し、幅広い教養を身に付け、学びの基本姿勢を養い、大変革の時代を生き抜く力を育成するための組織的活動でもあります。そして学生が自律的に学ぶ姿勢を身に付けるために、全力でサポートするのがチュートリアル教育です。

チューターは授業中に教室で学修サポートをするだけでなくラーニングコモンズに常駐、学生からの質問や相談に乗り、学生の成長を支える人々です。それを支援するシステムとしてDACポートフォリオを開発し、特に初年次教育を中心に、テクノロジーによって学びをサポートします。このDACポートフォリオは、日常の教育活動の成果を可視化し、集積することで学生の成長の記録ともなります。DACポートフォリオを活用することで、学生は複数のチューターや教員からの、多面的なサポートを受けられることとなります。



すかも オール キャンパス 構想



INNOVATE! 5

すかもプロジェクト

ガモール
3つの地域アンテナショップ
3つの教育・研究ラボラトリ

ガモールネットワーク

本学は、地域構想研究所を通して地域課題を解決するため、現在94の自治体と連携しています。巣鴨から地域へと、地域と地域が巣鴨を介しつながっています。そのプラットフォームとなるのが「すかもオールキャンパス」です。

つまり、巣鴨のまち全体が大正大学のキャンパスであり、大正大学は日本各地の地域の人たちのものと考え、キャンパスが巣鴨のまちと一体化するのです。



● ガモールTV

ガモールTV(以下TV)は、大正大学の事業法人ティーマップのイノベーション事業部が行う、大学広報活動の一環を担う取り組みです。TVで制作された番組はYouTube専用チャンネルを通じて発信する予定です。試験、実験を繰り返し、開局。

まずは学生へむけての情報伝達の機能が中心となりますが、大正大学を受験しようと考えている高校生などをはじめ、大正大学に興味と関心を持って

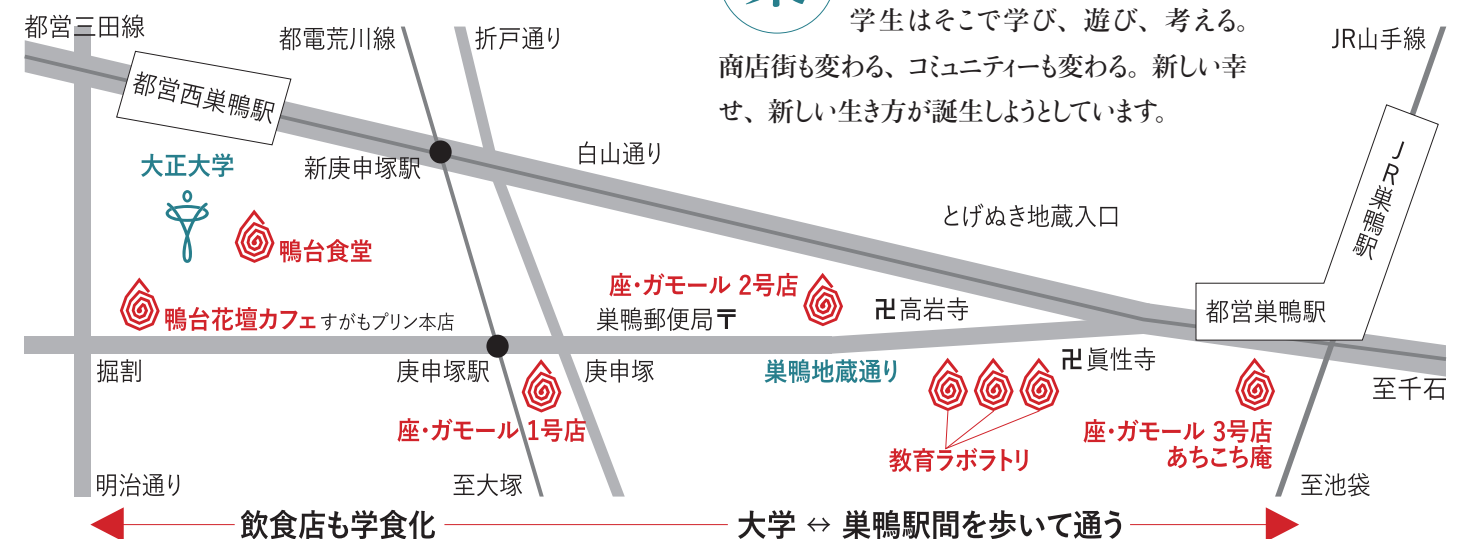
る全ての人々に対して、キャンパス内での学修活動、クラブサークルなどの課外活動、すかもオールキャンパスでの学生の活躍、地域での実習、フィールドワーク、サービスマーケティング、ボランティア活動などのリアルな情報を発信することとなります。

また、地域構想研究所が発行する月刊『地域人』とも連携し、学生のフィールドワークと絡めて全国各地からの情報を発信していくことも進めています。

テレビ局は、巣鴨地藏通り商店街の中におく「街中教室」の一画にオフィスを構えます。

すかもで育む日本の未来

[すかもプロジェクト] 産学官民連携による社会実装研究事業



巣鴨のまちは高齢者だけではなく、世代を超えた人々が交流するまちとなり、学生はそこで学び、遊び、考える。商店街も変わる、コミュニティも変わる。新しい幸せ、新しい生き方が誕生しようとしています。

大正大学100年 | MIGsアジェンダ 2026 (行動計画)

MIGsは2026年までに達成する行動計画です。

- 5つのイノベートからなりますが、
- 2つの教育理念=新共生主義・地域人イズム
- 1つの人材育成像=アントレプレナーシップ
- 2つの教育支援システム=DAC・すがもオールキャンパス構想から成り立っています。

令和2年度
文部科学省

「知識集約型社会を支える人材育成事業」採択校として
新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材を育成します。

2045



大正大学の歩み

各宗幹部有志、各宗仏教連合大学の設立を提唱

大正大学 開学



授業風景



キャンパス全景

創立記念式典



新制大学として認可

大学院を設置

大学院博士課程を設置
仏教学・宗教学・国文学

総合仏教研究所を開設

カウンセリング
研究所を
開設



旧3号館



地域構想研究所(15号館)



新8号館(礼拝堂・図書館)

埼玉校舎開校

全学改組
人間学部、
文学部の
2学部体制に

大学院
3研究科体制に
仏教学・人間学・文学

仏教学部
再設置、
表現学部を
設置
4学部体制に

地域構想研究所を開設

地域創生学部・
心理社会学部
を設置
6学部体制に

人間学部を
社会共生学部
に改組

創立
100周年



1971
昭和46年

沖縄
返還



2019
平成31年/
令和元年

令和はじまる

1922
大正11年

1926
大正15年/
昭和元年

1928
昭和3年

1929
昭和4年

1936
昭和11年

1939
昭和14年

1941
昭和16年

1945
昭和20年

1949
昭和24年

1951
昭和26年

1956
昭和31年

1957
昭和32年

1963
昭和38年

1964
昭和39年

東京
オリンピック

東海道
新幹線
開業

サンフランシスコ
講和会議

湯川秀樹博士
ノーベル物理学賞受賞

第二次世界大戦終わる

太平洋戦争はじまる

第二次世界大戦はじまる

二・二六事件／ベルリン五輪

世界大恐慌

昭和天皇 即位の礼

昭和はじまる／NHK(日本放送協会発足)

スプートニク1号打ち上げ

日本観測隊が南極に初上陸

1971
昭和46年

1978
昭和53年

1989
昭和64年/
平成元年

1993
平成5年

1995
平成7年

2001
平成13年

2008
平成20年

2010
平成22年

2011
平成23年

2014
平成26年

2016
平成28年

2019
平成31年/
令和元年

2020
令和2年

2026
令和8年

リーマンショック

アメリカ同時多発テロ

阪神淡路大震災

皇太子さま雅子さまご結婚

欧州連合(EU)発足

平成はじまる／昭和天皇崩御／ベルリンの壁崩壊／冷戦終結

日中平和友好条約調印

東日本大震災

オバマ米大統領広島を訪問

日本人3人にノーベル物理学賞

マララさんにノーベル平和賞

日本と世界の動き